MINNIE MOUSE

♥チャイルドシート♥

保　証　書

保証期間：お買い上げから1年間

※お買い上げ時に、お客様名·お買い上げ日·販売店名をご記入ください。
※本保証書は再発行致しませんので、紛失しないようにご注意ください。

お買い上げ年月日		年　　　月　　　日
商　品　名		ミニーマウス・リボンハイバックシート2
お　客　様	ご住所	〒 TEL（　　　）　　―
	お名前	
販　売　店	住　所	〒 TEL（　　　）　　―
	販売店名	

輸入元：株式会社 シーエー 産商
本社／〒480-0201　愛知県西春日井郡豊山町大字青山字東栄51
TEL.0568-28-5333　FAX.0568-28-5340

販売者：株式会社 西松屋チェーン
〒671-0218　兵庫県姫路市飾東町庄266-1

MINNIE MOUSE

保証書付

♥チャイルドシート♥

©Disney

B-193　取扱説明書

ご使用前には安全のために必ずお読みください。

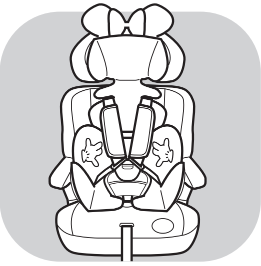
- 本装置は「汎用」年少者用補助乗車装置です。本装置は車両で一般的に使用するものとして、規則第44号の04改訂シリーズに基づいて認可されており、一部を除き大抵の車両に適合します。
- 車両製造者の車両ハンドブックに当該車両がこの年齢層向けの「汎用」年少者用補助乗車装置を搭載できると明記されていれば、装置が正しく取り付けられることはほぼ確実です。
- 本装置は、3点式巻取装置付座席ベルトを装備している座席にのみご使用できます。
（2点式シートベルトの座席にはご使用できません。）
- ご不明な点は、お買い上げの販売店または、(株)シーエー産商にお問い合わせください。

本製品をご使用いただけるお子様の目安

チャイルド
〈グループⅠ〉

適用体重
9～18kg
年齢の目安
1歳～4歳頃

ECE R 44/04
UNIVERSAL
9-18kg
E24
040015
A1009001

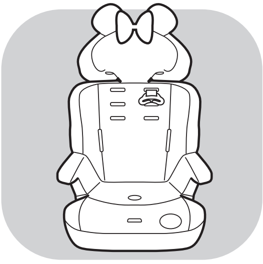


車のシートベルトでチャイルドシートを固定、子供用ベルトでお子様を拘束します。

ジュニア
〈グループⅡ〉

適用体重
15～25kg
年齢の目安
3歳～7歳頃

ECE R 44/04
UNIVERSAL
15-25kg
E24
040015
A1009001

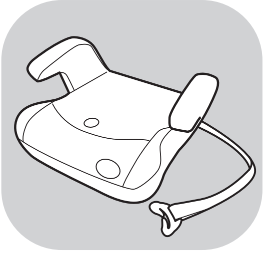


子供用ベルトを取り外し、車のシートベルトでお子様を拘束します。

ジュニア
〈グループⅢ〉

適用体重
22～36kg
年齢の目安
7歳～11歳頃

ECE R 44/04
UNIVERSAL
22-36kg
E24
040015
A1009001



背もたれを取り外し、座のみにして、車のシートベルトでお子様を拘束します。

※「年齢の目安」は、あくまでも“目安”です。体重条件を満たしていないお子様は、ご使用になれません。
※お車の進行方向に対し、必ず前向きに取り付けてください。（横向きや後向きでは取り付けないでください。）

●本革シートのお車には、シートが傷むおそれがありますのでそのまま取り付けないでください。取り付ける場合は、保護シート等を敷いてからお取り付けください。

ご利用にあたって

本書を読んでいただくためのポイントマークについて

⚠警告

事故につながったり、生命の危険、重大な障害のおそれがある事を記載しています。

⚠注意

安全のため、ご注意していただきたい事を記載しています。

補足

より安全・快適にご使用していただく上で、知っておいていただきたい事を記載しています。

⚠警告〈取り付けできない座席〉

- ●シートベルトがついていない座席
- ●2点式シートベルトがついている座席
- ●エアバッグがついている座席
- ●チャイルドシートで運転に支障をきたす座席
- ●横向き、後ろ向きの座席

取り付けできるシートベルト

〈ELR式シートベルト〉…緊急ロック式ベルト巻き取り装置付シートベルト
シートベルトをゆっくり引き出すと自由に出入りしますが、急に引き出したり急ブレーキ等のショックが加わるとロックするベルト。

〈AELR式シートベルト〉…チャイルドシート固定機能付シートベルト
シートベルトをすべて引き出した後で巻き戻すと、チャイルドシート固定機能がはたらき、それ以上伸びなくなるベルト。（シートベルトをすべて巻き戻すと解除される）

〈NLR式シートベルト〉…非ロック機能式ベルト巻き取り装置
ロック機能がなく、シートベルトをすべて引き出して長さを調整するタイプ。

〈ALR式シートベルト〉…自動ロック式ベルト巻き取り機能
シートベルトを引き出す途中で止めると、ベルトが自動ロックされ引き出せなくなるタイプ。

〈マニュアル式シートベルト〉
巻き取り装置のない3点式シートベルト。

取り付けできないシートベルト

〈腰ベルトについたELR式シートベルト〉
腰ベルト側にELRが付いているシートベルト。

〈2点式シートベルト〉
肩ベルトがない腰ベルトのみのシートベルト。

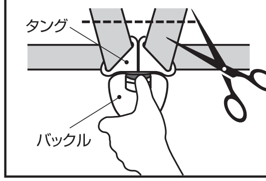
〈パッシブシートベルト〉
前部座席に座りドアの開閉により、自動的に装着・解除されるタイプのシートベルト。

⚠警告

①本装置は取扱説明書通りに取り付けてください。
②車のシートベルトや種類・形状により、取扱説明書通りに取り付けできない場合はご使用しないでください。
③本装置のベルトがゆるんだ状態で使用しないでください。ベルトにゆるみがあると、首に巻きつき窒息するおそれがありますので、必ず正しい長さでご使用ください。
④お子様がバックルのボタンを押してベルトを外したり、ベルトから抜け出ないように、時々ロック部分の確認をしてください。
⑤車のシートベルトや本装置のベルトを傷つけないように注意してください。傷ついた場合、衝撃時に十分な効果が得られない場合がありますので、ご使用しないでください。
⑥衝突等により本装置が強い衝撃を受けた場合、破損の可能性がありますのでご使用しないでください。
⑦拘束機能に影響を与えるおそれがありますので、本装置のカバー・クッション・ベルト類・発泡材等を外してご使用しないでください。
⑧お子様を乗せセットする際、骨盤が腰ベルトで固定されるように低い位置で着用し、肩ベルトもお子様に合わせ適切な位置で拘束されるようにしてください。
⑨走行中のお子様の乗せ降ろし（乗り降り）はしないでください。
⑩本装置を取り付け後、車の座席の移動や調整をしないでください。固定がゆるむ可能性があります。
⑪本装置の部品やベルト等を鋭利なもので傷つけないでください。切れたり欠かけたりしていると正常な機能が働かない場合があります。
⑫お子様を乗せたまま車から離れないようにしてください。不慮の事故につながるおそれがあります。
⑬本装置を屋外に放置しないでください。日光や雨などで機能を損ねる原因になるおそれがあります。

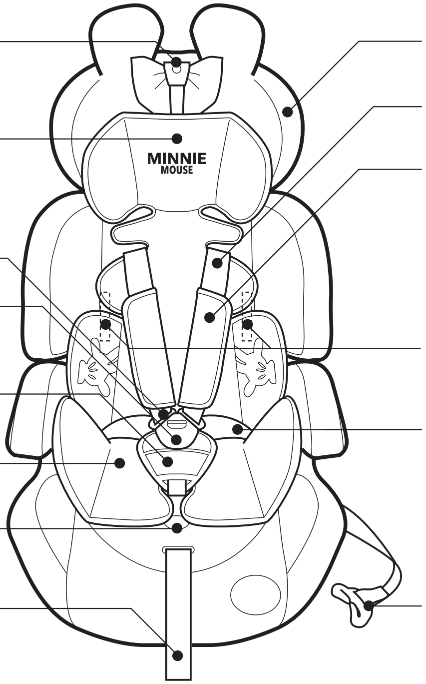
⚠注意

①本装置は車専用ですので、車以外での使用はしないでください。
②本装置に日光が当たりますと、熱くなってお子様が火傷をするおそれがありますので、大人が金属部分・樹脂部分に触れて熱くなっていないかを確認してからご使用ください。
③お子様が本装置から転倒する危険がありますので、本装置の上で立ち上がったり、中腰にさせないようにしてください。
④本装置のバックルや可動部分に水やジュース等をかけないでください。部品の故障につながります。
⑤車内に障害を与える可能性のあるものを放置しないでください。万一の際に、お子様や同乗者がけがをするおそれがあり危険です。
⑥本装置にお子様を乗せない時でも、安全のため必ず車のシートベルトで固定してください。衝突時や急ブレーキをかけた際、装置が移動してけがをするおそれがあります。
⑦本装置が車の座席やドアに挟まれたりしないように注意してください。

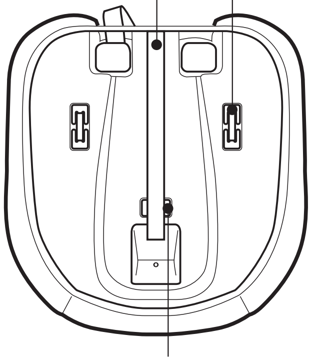


〈緊急時のご対応について〉
緊急時は、慌てず速やかにお子様を救出してください。赤いボタンを押してバックルからタングを離し、お子様を降ろしてください。赤いボタンを押してもタングが外れない場合は、チャイルドシートのベルトを、はさみ等で切ってお子様を降ろしてください。

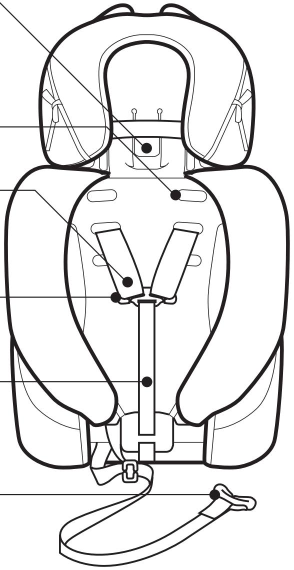
各部の名称



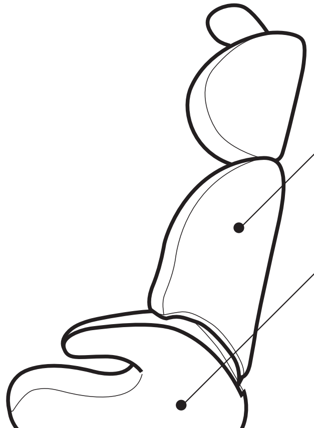
〈正面〉



〈底面〉

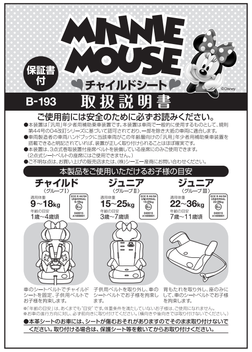


〈背面〉



〈側面〉

取扱説明書
（保証書付）



MINNIE MOUSE

保証書付

チャイルドシート

©Disney

B-193 取扱説明書

ご使用前には安全のために必ずお読みください。

●本装置は「汎用」年少者用補助乗車装置です。本装置は車両で一般的に使用するものとして、規則第44号の04改訂シリーズに基づいて認可されており、一部を除き大抵の車両に適合します。

●車両製造者の車両ハンドブックに当該車両がこの年齢層向けの「汎用」年少者用補助乗車装置を搭載できると明記されていれば、装置が正しく取り付けられることはほぼ確実です。

●本装置は、3点式巻取装置付座席ベルトを装備している座席にのみご使用できます。（2点式シートベルトの座席にはご使用できません。）

●ご不明な点は、お買い上げの販売店または、(株)シーエー産商にお問い合わせください。

本製品をご使用いただけるお子様の目安

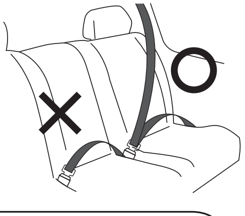
チャイルド〈グループⅠ〉	ジュニア〈グループⅡ〉	ジュニア〈グループⅢ〉
適用体重 9~18kg	適用体重 15~25kg	適用体重 22~36kg
年齢の目安 1歳~4歳頃	年齢の目安 3歳~7歳頃	年齢の目安 7歳~11歳頃
車のシートベルトでチャイルドシートを固定、子供用ベルトでお子様を拘束します。	子供用ベルトを取り外し、車のシートベルトでお子様を拘束します。	背もたれを取り外し、座のみにして、車のシートベルトでお子様を拘束します。

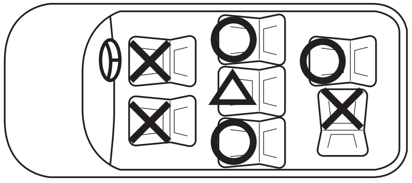
※「年齢の目安」は、あくまでも"目安"です。体重条件を満たしていないお子様は、ご使用になれません。
※お車の進行方向に対し、必ず前向きに取り付けてください。（横向きや後向きでは取り付けないでください。）

●本革シートのお車には、シートが傷むおそれがありますのでそのまま取り付けないでください。取り付ける場合は、保護シート等を敷いてからお取り付けください。

車輌取り付け可能箇所

○ 取り付け可能
× 取り付け不可
△ 3点式シートベルトの場合取り付け可能

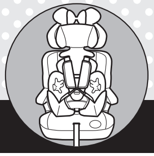




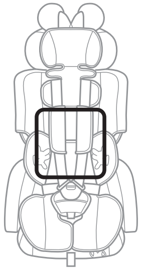
●助手席にはエアバッグが装備されています。エアバッグの作動により大きな衝撃を受けるおそれがあるため、後部座席への取り付けをお勧めします。

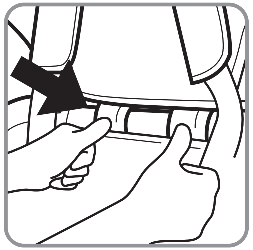
●進行方向に対し、横向き·後向きの座席には取り付けられません。事故の際、本装置の機能が有効に発揮できません。

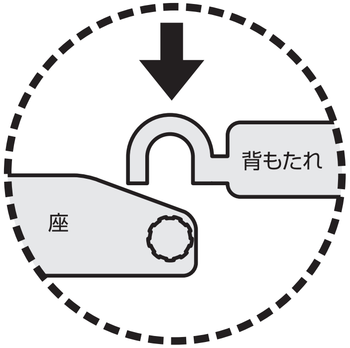
●2点式シートベルトの座席は、取り付けられません。

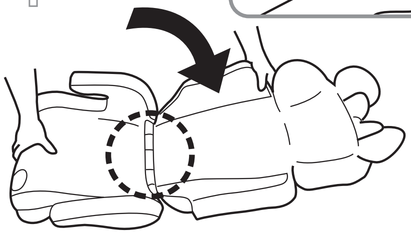


背と座の取り付け



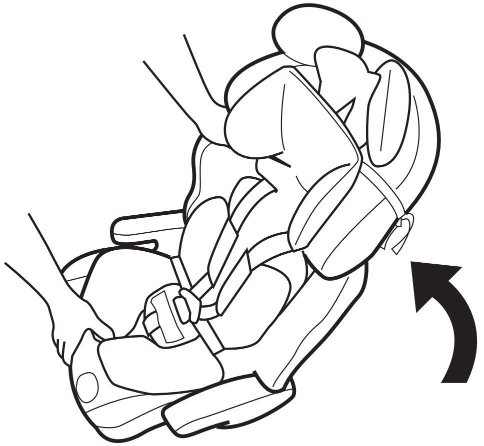






1 背もたれと座面を水平にして、背もたれのジョイント部分を座のジョイント部分に合わせて、上から押し込んで接続します。

※確実にはまっていることを確認してください。



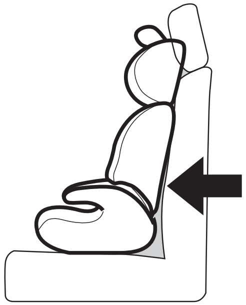
2
背もたれと座をしっかり持ち、背もたれを引き上げます。

※持ち上げるときにスムーズに上がらない場合は、再度確実にはめ込んでから引き上げてください。
※無理に引き上げると、破損のおそれがあります。

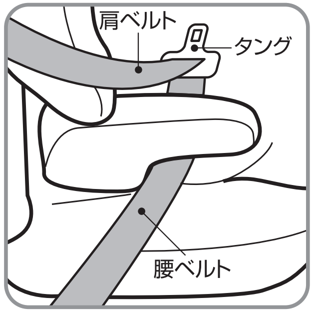
取り付け方ー1

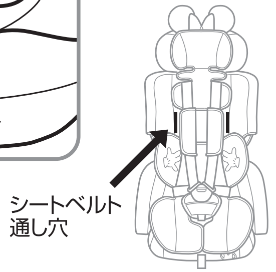
注意

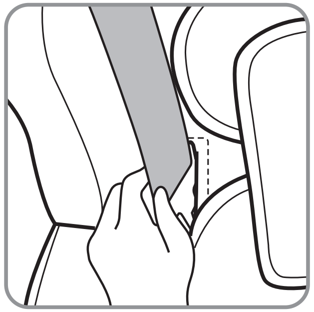
隙間がないようにする



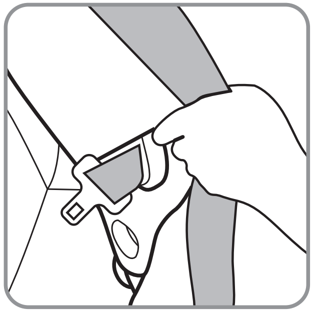
1
本装置を車の座席に置き、装置の背もたれと車の座席との間に大きな隙間がなく接していることを確認してください。また、ぐらつきがなく安定していることを確認してください。







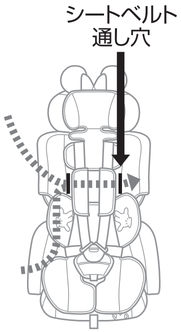
2
車の肩ベルトとタングを、図のようにシートベルト通し穴に通します。



3
2で通した、肩ベルトとタングを背もたれの裏まで通します。

取り付け方ー2

4
背もたれの裏に通した肩ベルトを、反対側のシートベルト通し穴に通し、肩ベルトとタングを本装置の表側に引き出します。



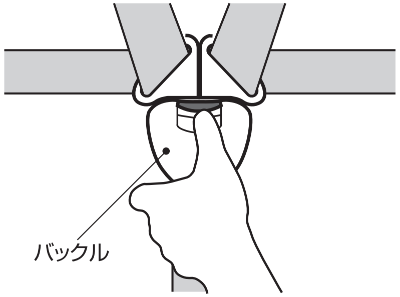
車の腰ベルトがピーンと張るように、本装置を車のシートに押し付け、肩ベルトを引っ張って固定してください。

5
シートベルト通し穴から引き出したタングを、車のバックルにセットします。

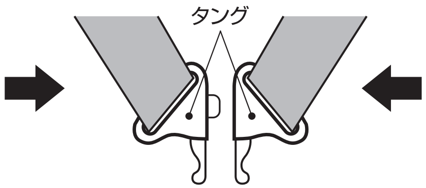
※本装置を前方に引っ張った際に、ぐらつきがなく、大きな隙間ができないようにしっかり固定してください。

警告 上記の内容を満たしていない状態で使用しないでください。本装置の機能が十分に発揮せず危険です。

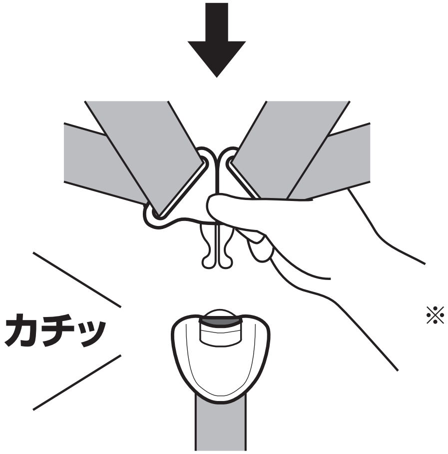
バックル・タングの使い方



1
バックル中央にある赤いボタンを押し、タングをバックルから解除します。
お子様が座れるように、タングを左右に開き、バックルを前に倒します。



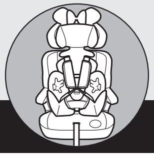
2
お子様を座らせ、左右の肩に肩ベルトをかけてください。
図のように左右のタングをしっかりと合わせます。



3
タングをバックルに「カチッ」と音がするまで差し込みます。

※ベルトのフィット具合が悪い場合は、再度P9の「ベルトの調整」を参照してください。

警告 バックルとタングをセットした際「カチッ」と音がしたことを確認してください。



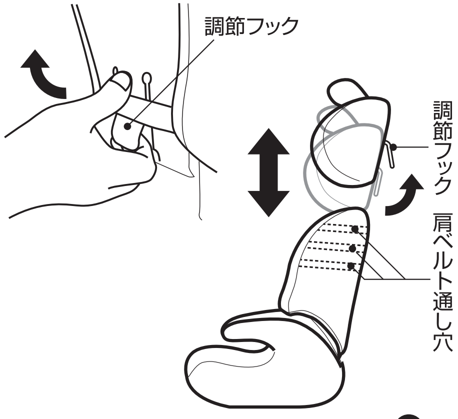
ベルトの調整

1
〈肩ベルトを緩める〉
調節ストラップを引き出しすぎた場合は、肩ベルト調節ボタンを押しながら、肩ベルトを手前に引いてください。

2
〈肩ベルトを締める〉
肩ベルトの高さの調節ができましたら、調節ストラップを引っ張りお子様を拘束します。

3
お子様の体に合った位置で、ヘッドレストと肩ベルトの位置を合わせます。
ヘッドレストは、調節フックを手前に引きながら上下(4段階)させて調節してください。
※肩ベルトの高さがお子様の肩の位置と同じか、やや高くなっていることを確認してください。

〈ヘッドレストの調節〉

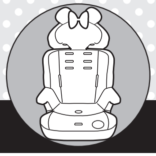


補 足

調節の目安は、お子様の肩と肩ベルトの間に指一本入る程度に調節してください。

セット後の確認

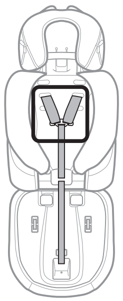
●肩ベルトが左右の肩にかかっていること。
●腰ベルトで骨盤がしっかり拘束されていること。

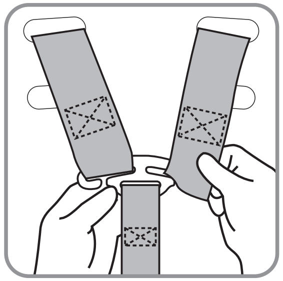


ジュニアシートとしての使い方
〈グループⅡ〉

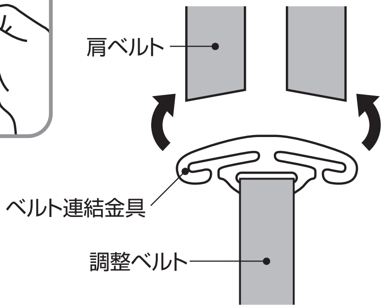
ベルトの取り外し方

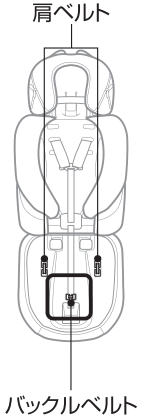
肩ベルト・調整ベルト・バックルベルトを取り外してご使用ください。

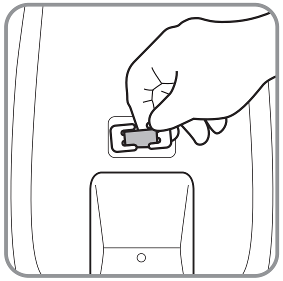




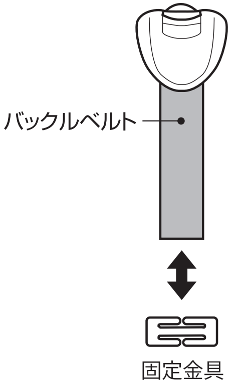
1
ベルト連結金具から肩ベルトを取り外します。

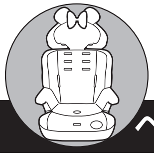






2
肩ベルト、バックルベルトを固定金具から取り外します。

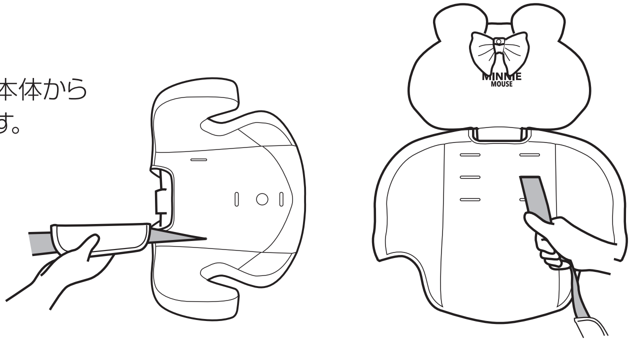




ベルトの取り外し方・シートベルトフックの調整・収納

3

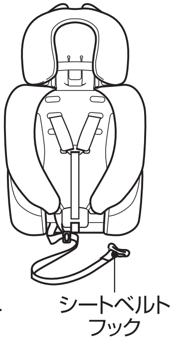
肩ベルトを本体から
取り外します。

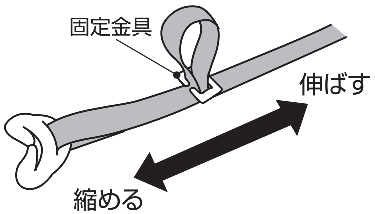


注 意 肩ベルトを取り付ける場合は、ベルトを本体に差し込んだ後、ベルトが連結金具·固定金具に確実に固定されていることを確認してください。

〈シートベルトフックの調整・収納〉

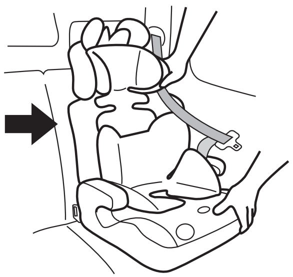
固定金具からシートベルトフックのベルトを引き出して、お子様の体に触れない肩中央やや上の位置にくるように、長さの調整をしてください。





シートベルトフックを使用しない場合は、バックル近くの肩ベルトに取り付けてください。
または、折りたたむように巻いて、ひもか輪ゴム等で固定し車の座席の下などに収納してください。

取り付け・装着



1

本装置を車の座席に置き、装置の背もたれと車の座席との間に大きな隙間がなく接していることを確認してください。また、ぐらつきがなく安定していることを確認してください。

2

車のタングとバックルをいったん外し、お子様を深く座らせ、車のシートベルトが肩にかかるように通します。

3

車の腰ベルトがお子様の腰骨の低い位置にかかるようにタングとバックルをセットします。
バックルが、「カチッ」と音がするまで差し込みます。

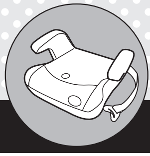
4

腰ベルトにゆるみがないように肩ベルトを引っ張り、確実に装着してください。
シートベルトフックは、お子様の体に触れない、肩中央やや上の位置にくるように調整してください。

注 意 その際お子様の腕をベルトで挟まないように、シートベルトの上になるようにしてください。

セット後の確認

- シートベルトにねじれ、ゆるみがなく、お子様にフィットしていること。
- 腰ベルトが、お子様の腰骨の低い位置であること。
- 肩ベルトが、お子様の首にかかっていないこと。
- 車のシートベルトのタングとバックルが、確実にセットされていること。

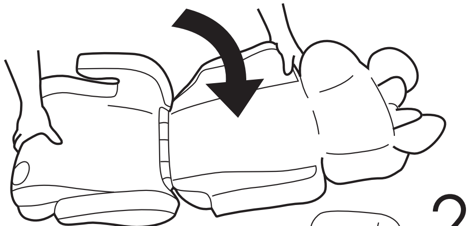


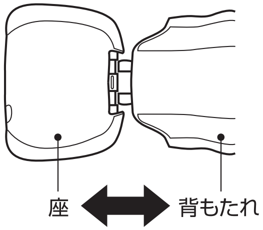
ジュニアシート（座のみ）としての使い方
〈グループⅢ〉

適用体重
22～36kg

取り付け・装着

1

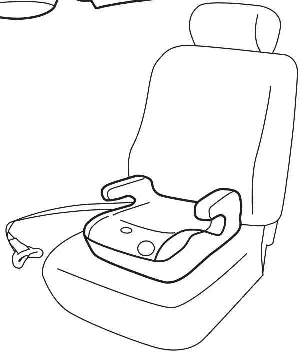




2

本装置を置き、ぐらつきがなく安定していることを確認してください。
車の座席の背もたれがリクライニングできる場合は、立てた状態で使用してください。倒した状態で使用した場合、衝突時にお子様がシートベルトの下からすり抜けるおそれがあり危険です。

※安定しない場合はご使用できません。



3

タングとバックルを取り外し、お子様を深く座らせます。
腰ベルトはお子様の腰骨の低い位置にくるようにしてください。
肩ベルトは肩にあたるようにタングとバックルをセットしてください。バックルが「カチッ」と音がするまで差込んでください。
お子様の肩に、シートベルトがフィットするようにベルトを引っ張り、調整してください。
シートベルトが首にかからないように注意してください。

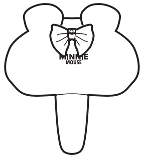
※シートベルトフックは、お子様の体に触れない、肩中央やや上の位置にくるように調整してください。

各部のお手入れ

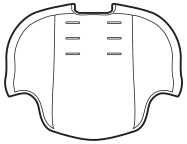
カバー・パット・クッション・本体

●カバー・パット・クッション

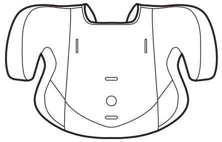
中性洗剤を使い、手洗いしてください。
塩素系漂白剤は色落ちしますので、使用しないでください。
風通しのよい日陰で干してください。
しっかり乾くまで使用しないでください。
アイロンがけはしないでください。



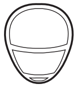
ヘッドレストカバー



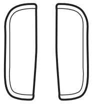
背カバー



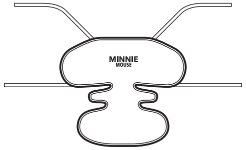
座カバー



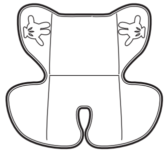
バックルパット



肩ベルトパット



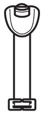
ヘッドクッション



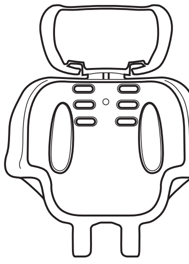
腰パット

●本体、バックル・ベルト・金具

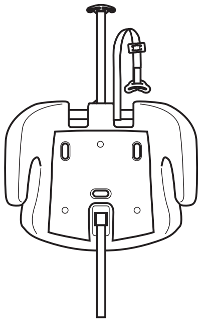
乾拭き、またはよく絞った布で水拭きしてください。
風通しのよい日陰で干してください。
しっかり乾くまで使用しないでください。



バックル



本体（背）



本体（座）